

臨床研究に関する情報公開

当院では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。この研究に関して、個人情報の利用に関する点も含めご質問やお申出等がありましたら、以下の問合せ先へご照会ください。

【研究課題名】尿路ドレナージにおける腎シンチグラムに関する臨床研究

【研究責任者、代表者の所属・職名・氏名】

研究責任者：群馬大学医学部附属病院泌尿器科

助教 大津晃

研究代表医師・研究責任医師以外の研究を総括する者（研究代表者）

群馬大学医学部附属病院泌尿器科

教授 鈴木和浩

【研究の目的・方法】(対象となる患者さん、利用する試料、利用するカルテ情報等も含む)

対象となる患者さん:2014年1月1日～2023年7月10日に当院で水腎症の診断で、腎シンチグラムを受けた方

方法：当院では水腎症の評価のために腎シンチグラムを使用しています。今回、当院における、水腎症治療方針における腎シンチグラム有用性について検証したいと考えております。次に記載する情報を電子カルテの診療録から収集し、解析を行います。

利用するカルテ情報：腎シンチグラム施行前の項目；年齢、性別、既往歴、合併症、身長、体重、水腎症の原因、左右、Grade(SFU分類)、水腎症のない時点での血清Cr値、eGFR値、パフォーマンスステータス。腎シンチグラム施行時の項目；血清Cr値、eGFR値、排泄パターン、左右スプリット、左右腎臓カウント、左右腎臓深さ、左右摂取率、左右MAG3クリアランス、左右標準化MAG3クリアランス、血漿量、洗い出し係数、左右ERPF PAH、左右標準化ERPF PAH、左右最大摂取到達時間、左右1/2摂取到達時間。腎シンチグラム施行後の項目；施行後1,2,3,6ヶ月後の血清Cr値、eGFR値、随伴症状、尿路ドレナージ実施の有無、最終確認日

【研究期間】病院長の研究実施許可日～2025年3月31日

【研究に必要な情報の利用を開始する予定日】2023年12月7日

【個人情報の取扱い】

研究成果は、学会や学術雑誌などで発表されますが、お名前、住所など患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。

情報の管理に責任を有する者の氏名：群馬大学医学部附属病院 病院長 齋藤 繁

【問合せ先】

群馬大学医学部附属病院

職名 泌尿器科学 助教

氏名 大津晃

連絡先 027-220-8317